

栄村過疎地域自立促進計画－平成 28～32 年度－概要

キャッチフレーズ「一人ひとりが輝く元気な村」

- 計画の基本方針 1.地域産業の振興と雇用の拡大
2.住民活動と交流
3.安心安全な村づくり

1 基本的な事項	<p>栄村の人口は昭和の高度経済成長期の以後減り続けている。若者住宅整備や企業誘致、スキー場開発などの地域経済振興策を進めてきたが過疎化は進んでいる。また平成 23 年 3 月 12 日発生の長野県北部地震により人口流出に拍車が掛かった。</p> <p>村内には大きな雇用を生み出す産業が無く労働力の流出が続いているため、地域資源を活用した産業の振興に取り組んでいる。</p> <p>財政的には地方交付税など依存財源に頼る部分が多いが、累積債務は大幅に減ってきており、財政状況は改善している。</p> <p>今後も人口減少対策を重点課題として取り組んでゆく。</p>
----------	---

	現状と問題点	その対策	【参考資料】事業計画
2 産業振興	<p>山間の狭小な農地が多く、高齢化と相まって耕作放棄地が増加している。木材価格の低迷で豊富な森林資源を活かせなかったが、近年木質バイオマスへの関心が高まっている。</p> <p>観光産業も低迷しているが、津南町と共に苗場山麓が日本ジオパークに認定された。また登山ブームにより登山者が増えている。</p>	<p>農業基盤の整備と集落営農を推進します。</p> <p>農産物直売所を活用し生産者と消費者の交流を進め、併せて 6 次産業化を進めます。</p> <p>木質チップ製造事業、木質バイオマス事業による雇用の場の創出を図ります</p> <p>ジオパークや栄村の豊かな自然を活用した体験型観光を進めます。</p>	<p>中山間地域等直接支払交付金</p> <p>県営中山間地総合整備事業</p> <p>林道秋山線法面改良工事</p> <p>切明温泉施設整備事業</p> <p>リフト修繕他スキー場関連</p> <p>観光誘客宣伝事業</p> <p>ふるさと納税による農業支援</p>
3 交通及び地域間交流の促進	<p>村道は村民の生活を支える重要な生活道路であるが、未改良部分などが存在する。</p> <p>JR 駅は村内に 4 ヶ所あり村が管理委託を受けている。村内交通はデマンドバスを運行しているが利用者は減少している。</p> <p>TV 放送は村で光ケーブルを敷設、難視聴対策と情報通信に利用している。</p> <p>東京都武蔵村山市、横浜市栄区と交流を行っている。</p>	<p>未改良区間の改修と安全施設の整備を進めるとともに、除雪体制を整備します。</p> <p>村内交通は村民の意見を聞き、随時、利用しやすいダイヤに改正します。</p> <p>情報通信環境の維持整備に努めます。</p> <p>姉妹都市等との交流を進めるとともに、民間交流を支援します。</p> <p>栄村歴史文化館、栄村震災祈念館（仮称）などを活用し文化交流を進めます。</p>	<p>村道天代坪野線他改良工事</p> <p>林道秋山線等安全施設工事</p> <p>防災無線、テレビ用サーバー更新</p> <p>除雪機械整備</p> <p>村道道路舗装、安全施設整備</p> <p>デマンドバス運行業務委託</p> <p>生活バス路線運行費補助</p>
4 生活環境の整備	<p>集落が点在しているため多数の水道施設があり維持費が掛かるうえ老朽化も進んでいる。</p> <p>下水道は家庭合併浄化槽設置を進めているが普及率は 80%にとどまっている。</p> <p>ごみ処理、消防などは広域で連携している。</p> <p>雪対策は大きな課題であり、高齢者世帯への雪害対策救助員の派遣を行っている。利雪については産業までには至っていない。</p>	<p>水道施設は計画的な更新と維持管理費の節減、安定した水源確保に努めます。</p> <p>危険個所の点検調査に努めるとともに、防災訓練の実施、防災設備の整備を進め、災害に強い村を目指します。</p> <p>空き家対策を進め、村内移住希望者が利用できるよう体制整備を進めるとともに、移住者や若者へ住宅関係補助金による支援を行います。</p>	<p>青倉排水池整備</p> <p>浄化槽整備</p> <p>消防施設整備(積載車、防火水槽他)</p> <p>雪害対策救助員</p> <p>スノーロータリー等整備</p> <p>廃棄物処理事業</p> <p>若者マイホーム支援事業</p>
5 福祉の向上及び増進	<p>栄村の高齢化率は 48%を超え、今後さらに高齢者世帯の増加が予想される。介護保険制度が始まり 15 年が経過するが、要介護認定者は増加の一途をたどっている。</p> <p>若者の減少により児童数も減少、また核家族化により子育て知識を得る機会が減っている。</p>	<p>高齢者が可能な限り住み慣れた環境で、健康で安心した生活が続けられるよう支援します。</p> <p>広域や民間の特養及び各事業者と連携を図り、利用者の要望に沿える体制を図ります。</p> <p>子育て家庭への支援を行い、子育てしやすい環境づくりを進めます。</p>	<p>通所介護支援事業所運営</p> <p>生きがいセンター運営</p> <p>高齢者総合福祉センター改修</p> <p>保育園整備事業</p> <p>老人福祉センター運営</p>
6 医療の確保	<p>現在、国保栄村診療所・歯科診療所と秋山診療所を村直営で運営している。</p> <p>緊急医療については岳北消防本部や近隣の病院との協力体制を取っている。</p>	<p>人材確保と充実した医療体制を整えます。医療機器や生活環境の整備に努めます。</p> <p>近隣医療機関との連携を図ります。</p> <p>国民健康保険財政の健全化に努めます。</p>	<p>医療機器整備</p> <p>医師住宅整備</p> <p>後期高齢者医療給付費負担</p>
7 教育の振興	<p>「確かな学力、豊かな人間性、元気な体」に基づき学校運営を行っている。</p> <p>児童の減少により平成 23 年度に北信小と東部小が統合、28 年度には秋山小も統合予定。</p> <p>豊かな自然や先人の知恵を栄村の誇りとし、次世代に継承してゆく必要がある。</p>	<p>小中各 1 校となることから連携、結びつきを強め、学力向上につながる取組みを進めます。</p> <p>児童生徒をはじめ村民が、郷土への愛着を持てるよう「栄村歴史文化館」を活用し村の歴史や文化、風習を学ぶ講座を開催します。</p> <p>地区公民館の改修を進めます。</p>	<p>小中学校校舎改修</p> <p>ICT 機器整備</p> <p>集落公民館整備、耐震改修</p> <p>外国語指導助手配置</p>
8 地域等文化	<p>県や村が指定する文化財や希少動植物、伝承文化が存在する。また苗場山麓が日本ジオパークに認定された。</p>	<p>「地域の宝」を認定し継承活動を行います。</p> <p>ジオサイトについて村民が愛着を持つような学習活動を進めます。</p> <p>地域文化継承のため村史編さんを進めます。</p>	<p>県宝阿部家改修</p> <p>栄村史編さん</p> <p>公民館講座の開催</p> <p>社会体育団体等の支援</p>
9 集落整備	<p>栄村は平成の合併を行わず自律の村づくりを進めている。人口減少・高齢化により集落の維持が困難な地区が出てきている。</p>	<p>集落の実情に応じた支援を進めます。</p> <p>地域おこし協力隊の導入などにより、地域の活性化を図ります。</p>	<p>ふるさと復興支援金</p> <p>集落活性化交付金</p> <p>地域おこし協力隊員配置</p>
10.その他地域の自立促進	<p>人口減少により特定の住民へ地区役員など負担が増加している。</p> <p>行政面では職員数の減少に反して行政ニーズが多様化している。</p> <p>自然エネルギーへの関心が高まっている。</p>	<p>若者の地域づくり参加を促します。</p> <p>地域課題に対応できるよう職員の資質向上に努めます。</p> <p>木質チップや小水力など自然エネルギーの利用を推進します。</p>	<p>小水力発電所建設事業</p> <p>国土調査事業</p>